

平成30年度上期 自動車整備技術講習修了式

9月15日(土)午前9時10分より、滋賀県自動車整備技術講習所の平成30年度上期自動車整備技術講習本教場の修了式が、滋賀県自動車会館において開催された。

今期、守山本教場の修了者の二級ジーゼル自動車13名と、三級自動車ガソリンエンジンの31名に講習所副所長(後藤副所長)より修了証書が授与された。

☆☆3名の優秀受講者を表彰☆☆

優秀受講者として、二級ジーゼル自動車受講の大澤永治君、三級自動車ガソリンエンジン受講の北岸裕士君、小島伸一郎君の計3名がそれぞれ、他の受講者の模範とも言えるべき優秀な成績を収められましたので、後藤副所長より賞状と記念品が贈られ表彰を受けられた。



この優秀受講者として表彰を受けるには、①講習の全日程を出席する(遅刻早退は認めない)こと②受講態度が良好で他人に迷惑な行為をしないこと③試験の成績が優秀であること等の表彰基準があり、すべてを満足していることとなっている。

☆☆ 激励の言葉 ☆☆

続いて、後藤副所長より「皆さんがこれから挑戦する資格は、どんなことが起こっても命ある限り一生失うことのない宝物になり、また助けとなってくれるでしょう。全員10月7日の整備士技能登録試験に絶対合格できるように準備万端で臨んで下さい。」と激励された。



次に講師代表として上野講師より、講習修了のねぎらいの言葉を述べられたあと「これからの整備士は確実な診断、整備、そしてお客様に納得して頂ける整備説明が必要になります。講習で学んで頂いた知識、技能は整備士として基本的な内容ですが、さらに高い診断力、技術力を身に付けるよう努力して下さい。」と激励された。



最後に、講習修了生を代表して大澤永治君が謝辞をされ、「講習で学んだことを自分のものにして、登録試験を突破することで講師の先生方の恩に報いたい。」と決意を表明され修了式を終えた。

